

交野ヶ原偉人伝②

渋沢栄一と京阪電車

廣瀬雅雄



枚方市駅から歩いて5分ほどのところに「京阪稻荷神社(※1)」という社があります。京阪電車の社史によれば、大正7年5月17日に「枚方変電所構内稻荷神社社殿、奉祀祭を挙行」とあります。枚方市史によると「大正七年一月に本社ビルを天満橋に新築した。そのさい、枚方町岡六〇四番(※2)にある本店も移るようになれば、枚方町として税収の面からも重大な影響をうける(中略)優遇策は功を奏し、本店の移転は行われずに終わった。」とあり、この地が京阪電車の創業時の本店だったようです(現在の本店は、枚方市岡東町173番地の1で枚方市駅の場所になるようです)。

私たちにとって身近な存在の京阪電車ですが、この会社の創立に関わったのが日本資本主

義の父・日本経済の父とよばれる渋沢栄一だったのです。先の社史によれば、「明治39年8月30日、東京市で発起人総会を開き、男爵・渋沢栄一氏を委員長とする創立委員6名を選任して・」とあり、明治42年7月7日まで相談役として京阪電車と関わりがありました。



渋沢栄一は、直接交野ヶ原と縁があるわけではないのですが、それまでの日本の概念にはなかつた銀行の仕組みをつくり、「論語と算盤」という哲学を基盤とした民間経済によって国を豊かにしていきたいという思想をもつて、60代といわれた実業家として、60歳といわれた会社を創立しました。

その中に、身近な京阪電車があり、その本店がいまも枚方市に置かれていることに誇りをもつていています。かにしていく実業家として、60歳といわれた会社を創立しました。

※2 北河内郡枚方町大字岡字山田六〇四番地は、現在枚方市岡東町14の32番となり、住居表示では枚方市岡東町604番になります。

※1 京阪稻荷神社は私有地にあるため、道路からの参拝となります。かの社会を創っていくという経世済民の実践家が渋沢栄一だったのではないでしょうか。令和に入り新一万円紙幣の肖像にもなる彼を思いながら、京阪稻荷神社を訪れてみてはいかがでしょうか。



青年部。ピシターラシップ止画 No.2

久しぶりのピシターラシップ企画、第2回は即ハローハシラードツエイカおなじみ『Charmant coco』(以下『しゃるっこ』)。

青年部 伊藤朋子

『しゃるっこ』は、交野市で生まれ育ち、枚方高校出身の愛花(Vo)としょーま(Gt)によって2010年に結成された、まさに「メイドイン交野ケ原」な一人組ユニット。ユニット名の【Charmant coco】は、「魅力的な奴」という意味で、誰かにとつての魅力的な人になりたいという思いが込められています。関西大手ライブハウス主催一代才能発掘プロジェクト「十代白書2013」でグランプリを獲得、2015年には自身初のワンマンライブを開催した。その後もワンマンライブを中心に活動を続け、今年4月にリリースされた『空色テイル』は「交野マラソン2019」公式テーマソングに決定されるなど、いまやその実力は着実に多くの人々に認められています。

『しゃるっこ』は、地元・友・家族への想いをとても温かく、素直な表現で唄にのせて唄っている。



愛花さん(上)
しょーまさん(下)



愛花さん(上)



しょーまさん(下)



はじめまして!私は今回#天空の地上絵@交野ヶ原に出演しました。今回は5人という少ない人数でしたが、スターダスト河内さんと一緒に踊らせて頂き交流を深められたと思います。他団体の方々とも交流を深められてとっても嬉しかったです。

そして、ひらかた肝高俱楽部では駄菓子屋さんを出店し、沢山のお客さんにお越し頂いてとても嬉しかったです。色々なお店が出ていたりスターダームなどがあつて一日中飽きずに遊んで楽しむことが出来ました。みつけちゃんと写真を撮つたりして凄く楽しかったです。

元を想い唄つた『私の生まれた町』のPVでは、交野の各所を楽しそうに巡る様子が映されており、二人の地元愛がよく伝わってくる。穩やかで強い想いが込められていて、温かく心に染みわたっていくだろう。

『しゃるっこ』の曲は、多くの苦楽を乗り越えながら忙しい日々を送る人々への応援歌として、温かく心に染みわたっていくだろう。

令和元年6月15日には、交野市星の里いわふねにて、念願であつた初のホールワンマンライブが決まりました。『しゃるっこ』の想いがあなたに是非届きますように!

交野ヶ原を調べよう 子ども特派員が行く!

第三中学校 西林真菜美

夜のスターダームや天の川のライトアップがとても綺麗でした。そして最後に、交野節などを会場にいた皆さんと一緒に、綺麗なライツアップを見ながら踊れてとても楽しかったです。

また機会があつたら他団体の皆さんと交流を深められたら良いなと思っています。



はじめまして!私は今回#天空の地上絵@交野ヶ原に出演しました。今回は5人という少ない人数でしたが、スターダスト河内さんと一緒に踊らせて頂き交流を深められたと思います。他団体の方々とも交流を深められてとっても嬉しかったです。

そして、ひらかた肝高俱楽部では駄菓子屋さんを出店し、沢山のお客さんにお越し頂いてとても嬉しかったです。色々なお店が出ていたりスターダームなどがあつて一日中飽きずに遊んで楽しむことが出来ました。みつけちゃんと写真を撮つたりして凄く楽しかったです。

元を想い唄つた『私の生まれた町』のPVでは、交野の各所を楽し

くして、温かく心に染みわたっていくだろう。

『しゃるっこ』の曲は、多くの苦楽を乗り越えながら忙しい日々を送る人々への応援歌として、温かく心に染みわたっていくだろう。

令和元年6月15日には、交野市星の里いわふねにて、念願であつた初のホールワンマンライブが決まりました。『しゃるっこ』の想いがあなたに是非届きますように!